

平成29年度 0歳児年間指導計画

教育長	課長	園長	副園長	栄養士	担当	合議
-----	----	----	-----	-----	----	----

年間目標		〇保育教諭との安定した関わりのなかでゆつくりと過ごし、保育教諭とのふれあいを喜ぶ。												
		7か月	8ヶ月	9ヶ月	10ヶ月	11ヶ月	1歳	1歳3ヶ月	1歳6ヶ月	1歳8か月	1歳11か月	2歳		
子どもの発達過程	食事	〇いろいろな味に慣れる		〇形あるものは、手づかみで食べる		〇手づかみが多いが、スプーンやフォークをもって食べる。		〇こぼしながらもスプーン・フォークを使って自分で好きな物から食べる。(順持ち)		〇好き嫌いが増え、食べる量も個人差が出る。		〇スプーン、フォークが逆手持ちになる。		
	排泄	〇姿勢を自由に変えたり、おむつ交換を嫌がる子もいる						〇排便の感覚が長くなり、1回の量が多くなる				〇排泄した事を知らせようとする		
	睡眠	〇午前と午後の2回寝が多くなる				〇概ね午後1回の睡眠で足りるようになる		〇睡眠時間が一定になる						
	身体	〇お座りをする		〇四つばいで移動する		〇つかまり立ち、伝い歩きが始まる		〇一人で立ち上がり歩く		〇小走りをする		〇ジャンプしたりする(10センチ程度)	〇手先が器用になる	
	動き									〇記憶力がアップする。		〇殴り書きをする	〇見立て遊びをする	
	反応	〇手で玩具を持ち替える		〇指でつまめる		〇両手で物を投げたり拾ったりする。		〇指先を使った遊びをする(たたき・引くねじなど)		〇欲しいことを言葉で伝える		〇欲求を言葉で伝える	〇身近な保育教諭や子どもに関心をもち関わろうとする。	
	言葉	〇あやされるとそれに応じ、声を発する		〇簡単な言葉の意味がわかり、動作で表す(ちょうだい、バイバイなど)		〇片言(ワンワン、マンマ)を言う		〇欲しいこと、して欲しいことを片言やくさで伝える		〇欲しいことを言葉で伝える		〇身近な保育教諭や子どもに関心をもち関わろうとする。	〇2語文を話すようになる	
感情	〇人見知りが始まる		〇大人の真似が上手くなる		〇友達に関心を示し、持っている物を欲しがり取るようになる。		〇所有欲が強くなる				〇自我が拡大する			
月齢ごとの保育内容	ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> 〇お部屋の環境や保育教諭になれる。 ・自分が安心できる保育教諭をさがしたり、お気に入り玩具を探し遊ぶ。 〇保育教諭に世話をしてもらい心地よさを味わう。 ・オムツを替えてもらったり、欲求を満たしてもらい安心する。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇興味ある玩具を使って一人遊びを楽しむ。 ・絵本や玩具、身近な生活用品を見たり触れたりして、身の回りものに興味や好奇心を示す。 〇お座り、はいはい、つかまり立ちを十分にしようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇保育教諭と同じものを見つめたり、指さしをしたりして要求を伝えようとする。 ・興味ある物を指さし「あー」「かー」など発語がある。 〇伝え歩きをして移動を楽しむ。 ・手押し車や段ボールを押して歩く。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇保育教諭の元安心して自分の感情を出す。 ・怒る、喜ぶ、照れる、嫉妬する等様々な感情を表に出す。 〇歩きたい欲求を満たす。 ・園庭等で広く安全な場所で自由に歩き回る。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇なんでも自分でしようとする意欲が出る。 ・身の回りの事をしようとする。 〇歩行が安定し、坂道や砂利道色々な所を歩くことを楽しむ。 ・築山や固定玩具に興味が出て実際に登ってみる。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇身近な保育教諭や子どもに関心が出る。 ・近づいて行き関わりを持つようとする。 〇身の回りの様々な物を使って保育教諭と「〇〇のつもり」を楽しむ。 ・絵本やままごと積み木等を使って遊ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> 〇いろいろな歩行を楽しむ。 ・後ろ歩き、跳ぶ、登る、降りる等全身を使った遊びをする。 〇感じた事、思った事を言葉を使って表現しようとする。 ・自分が話したい事を近くにいる保育教諭やお友達に話しかける。
	保育教諭の援助・配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びそうな玩具を用意したり、微笑みかけたりあやしたりし、安心してもらえるようにする。 ・おむつは汚れたら優しく声をかけながらこまめに取り替え、汚れた時の不快感やきれいになった時の気持ちよさが保育教諭からの言葉かけによって分かるようになるので、きれいになる心地よさなどを話しかけながらおむつ交換をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・手指の感覚を育めるように、つかんだり、容器から出し入れして楽しめる玩具を用意。飲み込んでしまわないように大きさに注意する。 ・新しい事が出来た時は「すごいね」「上手ー」等優しく声を掛ける。 		<ul style="list-style-type: none"> ・指をさした方を向いて、一緒のものを見て、言葉かけをしたりする中で、共感してもらい嬉しさを味わえるようにする。 ・保育教諭が実際に目標になり「こっちだよー」等声を掛け歩きたい欲求を高める。 		<ul style="list-style-type: none"> ・怒る、喜ぶ、照れる、嫉妬する等の行動や心の動きを理解し、受け入れたり共感したりして、安心して様々な思いをだせるようにする。 ・子どもが一人で歩いている時転倒に注意しながら子どもが自分で歩いている事を時間出来るようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・自分でする気持ちを受け止め出来るだけ手を出さないようにする。 ・平らなところだけではなく段差、築山に誘い歩くことを楽しめるようにする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭も一緒に遊びに入り子どもの中の「〇〇のつもり」を広げ、ごっこ遊びの芽生えを養う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの動きにあわせて遊ぶことで意欲を引き出していく。 ・子どもの伝えたい気持ちを先取りしないように待ち、相槌をうったり子どもの気持ちを察したりして、自分から表現しようとする気持ちを受け止める。
環境構成	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが興味を示す玩具、又、握りやすい大きさ、見つけやすい場所に置き、遊びやすい環境をつくる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・はいはい等で動き回っても危険のないように整える。 		<ul style="list-style-type: none"> ・指をさした方を向いて、一緒のものを見て、言葉かけをしたりする中で、共感してもらい嬉しさを味わえるようにする。 ・転倒しても怪我をしないように柔らかいマット等を敷いておく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが歩きそうな場所に危険物が無いか確認する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・思いを受け止めあげ時間を作る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・見立て遊びが広がりそうな玩具(人形、まま事、積み木)を用意する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・行動範囲が広がっていくので安全面に配慮する。 	
行事	1期(4月、5月) 入園式(4月7日) クラス懇談会(4月22日) 家庭訪問開始(5月9日) 児童健康診断(5月19日)			2期(6月、7月、8月) 人形劇鑑賞(6月1日) 春の遠足(6月10日) 保育参観(6月21日) 運動会合同練習(8月30日)			3期(9月、10月、11月、12月)運動会総練習(9月6、7日)運動会(9月10日) 秋の遠足(9月27日) クラス別懇談会(10月6日) 芸術鑑賞会(10月19日) 児童健康診断(10月13日、20日) 合同練習(11月29、30日) 発表会(12月10日) もちつき会(12月14日)			3期(1月、2月、3月)保育参観(1月27日)クラス別懇談会(2月1日) 節分の集い(2月3日) お別れ会(3月1日) 修業式(3月22日)				